

進路便り No.4

令和8年7月3日

徳島県立みなと高等学園
進路指導課



委託作業班



木工班



ビルメンテナンス班



O A 班

環境園芸班



家政班(縫製)

『校内実習』を実施しました!

6月1日～6月12日の2週間、校内実習を行いました。6班に分かれて「働く」ことについて様々な体験をしました。1年生は初めての経験で疲れや戸惑いもありましたが、作業に慣れるにつれ、徐々に集中した仕事ができているようでした。

2・3年生は後輩に手本を示したり、アドバイスをしたりして、技術や態度について教える中で、仕事への意識を高め合うことができました。

『振り返り』の様子より

振り返りでは、実習中に出た成果や課題について各班から報告がありました。成果では「集中して作業ができた」や「最後までやりきることができた」といった意見がありました。課題では「長時間の作業で集中できなかった」など、体力や仕事のメンタルに関することが多く挙がりました。2週間の校内実習で一人ひとりが働くことの大切さや大変さを学ぶ機会になったと思います。

また、校長先生からは、「自信を持って挑戦することをこれからも大切にしてください」ということや「今回の経験は、これからの学習や生活に必ず活きます」と講評をいただきました。



【進路担当者から一言】

校内実習では、各班に分かれ、長時間働く体験を通して、「疲れ」を体験・実感したり、仕事をやり終えた達成感を味わったりすることができていたように思います。また「はたらく」ために必要な基本的な態度や挨拶等を日々学びながら取り組むことができていました。あいさつや報告、相談、質問も自主的にできている場面も見られました。しかし、作業は十分にできているものの、体調不良などの理由で安定した作業を継続して行うことができなかった人も何名かいたようでした。

最終日の全体振り返りでは、目標を達成できたこと、次の課題を見つけることができたことを、具体的に発表してくれました。1年生にとって初めての経験でしたが、2・3年生の先輩の姿を見て頑張っていました。

●自分の得意、不得意、課題等を整理し、日々の取組に生かしていってもらえればと思います。

●「働く」ベースになる「健康管理」「生活リズム・日常生活」、「挨拶・返事・報告等」など引き続き家庭と学校で取り組んでいってもらえればと思います。

重要なのは、校内実習で学んだこと体験したことを継続する力だと思います。続けていきましょう!